



度会町議会 だより

昼下がり、セミの声をかき消し響く子らの会話に安らぎ——夜更け、北の空を見上げカシオペア座に想う。——盛夏、頭を垂れる稲穂に豊かな実りを予感します。…子供たちに楽しい夏を！

広報委員
登、溝口、若宮、西井、舟瀬、木本

第2回定例会 平成28年6月8日～16日

平成28年度一般会計補正予算9321万4千円を追加、その他条例改正2議案、専決処分の承認など計8議案を可決・承認・同意した。また議員発議（議会委員会条例の改正）を可決。

○一般会計補正：地域福祉センター屋根改修等に5700万円、町道改良費に3000万円を追加。
○教育委員会委員の任期満了（1名）に伴い、新たに福岡昌子さん（和井野）を選任することに同意した。
*詳細は、広報わたらい7月号をご覧ください。

議案に対する質疑

平成28年度一般会計補正予算（第1号）

・農業振興費に計上される「手もみ茶PR補助金12万円の減額」に対する経緯を問う。…福井秀治
*地方創生加速化交付金事業として予算の組み替えを行うものです。

予算決算常任委員会

委員長 登喜三雄 副委員長 若宮淳也
委員 議長を除くほか全議員

平成28年度一般会計補正予算（第1号）

総務課関係

・消防救急デジタル無線整備支援交付金222万9千円を財政調整基金として積み立てる予算となっているが用途に対する制約はないのか。…委員長

産業振興課関係

・サミット関連予算として度会の特産物であるコメ、茶を提供する50万円が不要となった旨報告されたが、今回の補正予算との関連は。…岡村広彦

・林道事業費に土地購入費として250万円が計上されたが、算出根拠とする面積は。…濱岡裕之
*約2.5ヘクタールを算出基礎としています。

教育委員会関係

・今回、立岡城跡を町指定文化財とする補助金が計上されているが、他にも町内には、中世の城館跡が多く確認されている。全体的な整備計画はあるのか。…岡村広彦
*関係機関と情報の保存に努めています。

・立岡城跡看板設置費用49万円の詳細説明を求めらる。…濱岡裕之

専決処分の承認を求めることについて

〔平成27年度一般会計補正予算（第6号）〕

総務課関係

・全体予算約40億円に対して、今回、最終確定額として地方交付税1億4291万円余が専決処分された。交付税の見直し内容を聞く。…委員長

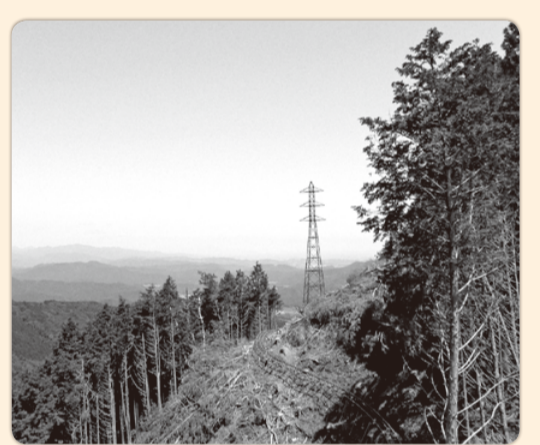
会期中の町内視察（全議員）…6月10日

★風力発電建設現場確認

会期中の委員会視察 ○副委員長

★総務教育常任委員会

（○西井仁司、登喜三雄、濱岡裕之、福井秀治）
…6月9日
・学校給食：中学校（試食）



★風力発電建設現場確認
送電線網もモノレールで



★総務教育常任委員会
パン食(296円)…なかなかのボリューム

6月16日 一般質問（要約）

濱岡裕之

●住宅の耐震化について…町長あて

質問 4月14日に熊本、大分両県で発生した大災害の記憶が鮮明な

今、次の項目に対して町の考え等を伺います。

①昭和56年5月31日以前に着工された旧耐震基準の住宅に対する耐震診断および耐震改修の補助事業の内容
②耐震診断、耐震改修の補助事業について、昨年度までの10年間の実績件数について
③木造住宅簡易耐震補強工事の補助内容と実績について



③実績なし、補助金上限30万円。

●大災害後の町の対応について…町長あて

質問 ひとたび大災害が発生すると、一瞬で大切な住居や家族を失う可能性があります。ハード、ソフト両面がありますが、特にソフト面について町の考え方を伺います。

- ①町内の避難場所
- ②町の復興計画（震災、風水害対策共通）
- ③中長期の復興ではない、直後の対応
- ④災害時、避難先での動物救護活動や三重県獣医師会との協定について
- ⑤避難所での実際の避難模擬体験など（1泊2日程度）の実施等についての考えの有無
- ⑥その他、緊急時浄水装置や簡易間仕切り、トイレ対策等について

回答 ①指定緊急避難場所は19か所を指定。

- ②災害基本法に基づく防災計画を策定。
- ③災害直後の「職員行動計画」を策定。
- ④動物との同時避難は、課題も多いため、検討中。
- ⑤今後モデル地区で避難の模擬訓練を検討する。
- ⑥簡易トイレ、間仕切り、毛布等はある程度配備済み。今年度から、おむつ、ミルク、生理用品などの備蓄を開始。

登喜三雄

●里山の文化を生かしたまちづくりについて（8月11日、初めての山の日に行動を起こそう）…町長あて

質問 今年から8月11日が、山に親しむ機会を得て山の恩恵に感謝する…「山の日」として国民の祝日となります。町面積の約85%11400ヘクタールの広大な山林は、古来度会町の人々の暮らしに恩恵を授けてくれました。都市文明に引き寄せられる現代社会の一方、人は自然に包まれ生かされていることを知る精神文化があります。伊勢志摩サミットの一面にも海と森を大切に暮らす我が国の背景が示されていたものと思われました。初めての山の日を目前にして、里山の文化を生かしたまちづくり等について、提言を交えながら町長の森林行政に対する信条を尋ねます。

①グランピングの適地が随所にある。里山を生かす夢と目標にならないか。…議会活動として丸山千枚田を視察する機会を得た。「野面石積み」により急傾斜地の水田が見事に保全されていた。さて度会町にはいたるところに「野面石積み」による「田荒れ」が存在する。かの地は、きれいな谷水の流れとともにあり、やさしく豊かな森となっている。これは今注目を浴びている「グランピング」の適地と考える。都市住民の誘客ビジネスの場としてはいかがか。

***グランピング：自然に囲まれたロケーションの中に、ぜひたくで快適な宿泊施設を用意して野営すること。豪華なキャンピングスタイル。**



②里山文化から創意を誘う「まちづくりシンポジウム」の開催：過日、大内正伸の書籍を目にした。また、有志議員で度会南島境の尾根にシヤクナゲを探訪することができた。大内氏は、「巻き枯らし」「トチカン集材」「蟻棧テーブル」など忘れかけ失われようとする里山文化の色々を紹介している。20人ほどの山ガールと遭遇しながらの、シヤクナゲの群落は見ものであった。…釈迦岳から七洞岳、獅子ヶ岳へと続く稜線と太平洋を眼下にする眺望に癒された。他にも小水力・バイオマス発電など里山の魅力や財産を発掘、発信する場として、町長の基調講演に続く、専門的なパネリストを招いたシンポジウムの開催を通して、まちづくりの創意を誘ってみてはいかがか。

③自然災害による林道・作業道を含め、広く治山事業の受益者負担割合の軽減…去る4月、突発的な雨と風により中川神社沿いの山腹が崩落し、麻加江池の余水吐け河道に土砂がこぼれかかった。放置すればため池の越流、町道の損壊等、2次災害の危険性が増大する。この事例にたがわず災害時の治山復旧事業に対して受益者負担が重くのしかかり、負担に耐え切れなくなっています。現行の50%補助の制度から町が大半を負担し、受益者の負担を大幅に軽減するよう提言します。「みえ森と緑の県民税を原資とする町の基金：27年度末200万円」の活用を

はじめ、広く治山事業についての町長の考えを尋ねる。

答弁 ①グランピングは、時代の先取りのもので当面、町活性化施策の範疇にない。むしろ一般的でアウトドア的なものを重視していきたい。

②地域の要望が高まれば、シンポジウムの開催に向けて努力。

③林道等の維持管理の負担が軽減されるよう、積極的に検討する。

若宮 淳也

●宮リバー度会パークについて…町長あて

質問 ①複合型遊具等の導入について…宮リバー度会パークは、町民や町外の住民から利用されているが今後、より子供たちが伸び伸びと遊び、親子が触れ合う場にしていくため、また町外からの集客を増やすために複合型遊具や大型遊具の設置を考えてみてはどうか。町の考えを伺います。

②トイレのバリアフリー化について…高齢者の方たちも健康づくりや憩いの場として、宮リバー度会パークを活用する。また孫を連れて公園を訪れる高齢者の方も多い。公園内のトイレのバリアフリー化を進め、高齢者をはじめ多くの方にとって使いやすいトイレにするべきだと考えますが、町の見解を伺います。

答弁 ①バザールわたり等、既存施設との効果的な結びつきが行えるよう、再建計画を検討中。

②第4駐車場、ステーション裏のトイレの洋式化、バリアフリー化も済ませました。

●防犯・防災体制の強化と監視カメラ等の設置について…町長あて

質問 先般、南伊勢高校で度会校舎付近で不審者情報があり、特に子供たちを育てる親をはじめ町民は不安を感じている。町として、防犯体制をさらに強化していく必要があると考える。このことに関連して、町の主要なところに監視カメラの設置が必要なのではないか。それに加えて、これから大規模な地震や地震による2次災害の状況把握、台風等の季節に入ってくるのでリアルタイムでの情報の把握を



め、防犯防災といった視点からもカメラの設置は早急に対応すべき問題ではないのか。また、度会町は開発され新しく住宅が建てられたところには、街灯さえもないところもある。カメラの設置が難しい場合でも、街灯の設置などは考えられないのか。町の見解を伺います。

答弁 河川の水位の監視等防災対策としてのカメラの設置は国、県へ要望書を提出中。防犯カメラの設置については、運用制度を定め、モデル的に1基の設置を目指したい。街路灯については、LED等の設置を補助事業として推進しています。昨年度173台、本年度は現在92台を事業認定したところです。

●5月13日―度会町名所・旧跡視察(宮川流域編)

●度会町地域資源を守る会会長・橋本丈男さんと共に

●5月20日―議員懇談会

・人事案件事前調整(教育委員会関係)

・サミット関連(報告)…度会町提供提案品(茶、米) 辞退

●6月1日―議会運営委員会/議会広報特別委員会

・第2回定例会の会期・日程協議/議会放映日等協議

●6月16日―議員懇談会

・遺跡展示室開催のお知らせ…7月24日

・給食センター水道水鉄さび等の混入…対応願末

・道の駅構想の今後(報告)…関係機関(県土整備部等)との協議予定

●7月20日―議員懇談会

・遊水プール「鏡」の防犯対策(報告)

・基金運用の見直し方針(報告)等

議会の記録：概況(28年5月～7月)

参加式典等

5月28日 戦没者追悼式

5月28日 商工会通常総会

6月4日 度会中学校体育祭

閉会中の視察研修

★福井県永平寺町志比南小学校…6月23日

学力向上のための取り組みについて研修。

故郷を誇りに思える、魅力ある学校づくりを目指して「礼の心」を重んじ、夢や希望をもって粘り強く学び、行動力のある児童生徒の育成を目標に…校門での礼、授業始めの黙想、毎日15分の無言拭き清掃、感謝しての無言給食などにより、「豊かな心」「確かな学力」「健やかな体」を努力事項としている。

★宮川水系ダム施設等視察研修…7月15日

日本に誇る宮川を未来につなぐため、この時期の水量、水質を検証するため、水系の全体像を視察研修した。



出前授業(屏風絵を見ての発想…感じる力では、育つ)



三瀬谷ダム…昭和42年当初は発電と工業用水の多目的ダムとして建設されたが、現在は発電専用。



宮川ダム…昭和32年完成(築約59年)、維持放流：0.5トン毎秒、宮川第1・第2発電所へ24トン毎秒を放流…通常時、直下に、もはや川はない。



宮川第2発電所…昭和33年運転開始、最大使用水量24トン毎秒を三浦湾に直接放流している。



滝原堰堤…昭和29年完成、大内山川から取水、長ヶ発電所へ。